

平成26年度 利用実績

1. 産業動物適正管理入門実習（インドネシア・ガジャマダ大学動物科学部）

【日程】平成26年4月15日～18日

【人数】2名

【内容】飼養・衛生管理，防疫，動物福祉等，家畜の適正な管理による家畜生産現場の安全管理を集中的に学習する。

2. キャリア教育実習（九州保健福祉大学薬学部動物生命薬科学科）

【日程】平成26年4月27日～28日

【人数】32名

【内容】九州保健福祉大学の必修科目として実施。畜産学に関する牧場実習を行う。

3. 産業動物適正管理入門実習（フィリピン大学ロスバニユス校獣医学部）

【日程】平成26年7月21日～28日

【人数】1名

【内容】飼養・衛生管理，防疫，動物福祉等，家畜の適正な管理による家畜生産現場の安全管理を集中的に学習する。

4. 動物施設実務実習（九州保健福祉大学薬学部動物生命薬科学科）

【日程】平成26年8月10日～12日

【人数】18名

【内容】牧場における実体験を通して家畜飼養及び畜産に関する基礎的な知識、技能及び態度を修得する。

5. 適正家畜生産規範学実習（三大学連携共通教育実習）

（東海大学、南九州大学、宮崎大学）

【日程】平成26年9月3日～4日

【人数】30名

【内容】飼料および家畜の生産現場から畜産物の加工までの生産工程およびこれらを取りまく衛生管理まで実際に体験して学ぶとともに、国際的規範に沿った管理ポイントを体感することにより、適正な家畜生産に関する理解を深める。

6. 産業動物適正管理入門実習（大阪府立大学生命環境科学部獣医学科）

【日程】平成27年3月9日～13日

【人数】4名

【内容】獣医学教育連携事業の一環として、住吉フィールド（牧場）における獣医学実習を行う。

7. 産業動物適正管理入門実習（一般公募）

【日程】平成27年3月9日～13日

【人数】4名（帯広畜産大学1名、山口大学1名、琉球大学2名）

【内容】主に農学・生命科学系学部の学生を対象に実施。飼養・衛生管理，防疫，動物福祉等，家畜の適正な管理による家畜生産現場の安全管理を集中的に学習する。本実習を通じて，現在の「食」と「農」が抱える問題点を広く理解し，課題に挑戦する豊かな応用力・総合力を養う。

8. 他大学教職員・社会人等学外者対象研修

【日程】平成26年6月19日、8月19日ほか 延べ18日

【人数】延べ128名

【内容】金融機関農業現場研修、新人産業動物獣医師研修、口蹄疫対策専門家育成研修、飼料生産研修 など。